

中央建設業審議会労務費の基準に関するワーキンググループ（第7回）議事要旨

日時：令和7年5月8日（木）15：00～18：00

場所：中央合同庁舎第3号館11階特別会議室

- 「実効性確保策により中長期的に目指すべき将来像」、「公共工事・民間工事に共通する「出口」の実効性確保の取組」及び「公共工事における「出口」の実効性確保の取組」等について、各委員にご議論いただいた。

実効性確保策により中長期的に目指すべき将来像

- ・実効性確保策により中長期的に目指すべき将来像について、事務局において案を整理した上で、その内容について議論を行った。

公共工事・民間工事に共通する「出口」の実効性確保の取組

- ・賃金確認のあり方について、事務局においてこれまでの委員意見、発注者・元請・下請それぞれの責務、デジタルを活用した確認手法の案を整理した上で、取組の方向性について議論を行った。
- ・コミットメント制度のあり方について、事務局においてこれまでの委員意見、具体的運用案を整理した上で、取組の方向性について議論を行った。

公共工事における「出口」の実効性確保の取組

- ・公共工事における実効性確保策について、事務局において賃金水準の設定方法と支払の確認方法の案を整理した上で、取組の方向性について議論を行った。

- 実効性確保策について、第7回の議論を踏まえて検討し、次回ワーキンググループにおいて提示することを確認した。

以上